

第2次松戸市子どもの読書活動推進計画(案) 概要版

令和〇年〇月発行
松戸市教育委員会

1 第2次松戸市子どもの読書活動推進計画について

- 「松戸市子どもの読書活動推進計画」は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項に規定されるものであり、国や県の計画を基本としつつ、本市における子どもの読書活動の方向性や具体的な取組を示す計画
- 第1次の取組状況・成果を総括し、また国・県の動向や本市の子どもの読書活動に関わる現状・課題を踏まえ、第2次計画を策定（令和8年度～令和12年度の5年間）

2 第1次計画の成果

■本に親しむ機会の充実（基本方針①）

- 児童書貸出数：増加 726,977冊（H30）⇒803,858冊（R6）
- 読書が好きな子どもの割合：維持・微減傾向 小6は74.0%を維持
不読率：高2 50.0%（H30）⇒10.0%（R6）
小・中は「全国学力・学習状況調査」（R7）数値を上回る水準

評価指標		実績 (R6)	第1次計画 (H30)	全国 (R7)
読書が好きな 子どもの割合	小6	74.0%	74.0%	69.8%
	中3	66.7%	74.0%	61.7%
	高2	72.5%	73.0%	—
不読率	小6	21.0%	16.5%	29.0%
	中3	37.5%	33.7%	41.6%
	高2	10.0%	50.0%	—

■より良い読書環境の整備（基本方針②）

- 児童書蔵書数：増加 173,535冊（H30）⇒196,553冊（R6）
- 団体貸出数：増加 491冊（H30）⇒2,728冊（R6）
- 学校貸出利用：小学校は減少 84.4%（H30）⇒63.0%（R6）
中学校は増加 15.0%（H30）⇒28.0%（R6）

■子どもの読書活動に関する普及啓発（基本方針③）

- ブックスタート配布率：100%を維持

3 本市の子どもの読書活動に関わる現状・課題（市民・関連施設へのアンケート・学校への調査より）

■学年が上がるほど読書関心・読書量が低下

- 「ネット・ゲーム・テレビのほうが楽しい」「他にしたいことがある」「文字・文章を読むのが苦手・面倒」
- 読書以外の活動との競合で時間確保が難しい・活字離れ
⇒ **発達段階・多様な興味・関心に応じた取組が必要**

■読書活動・図書館に対する声

- 「読みやすい本があればもっと読書をする」「友だちと本を紹介しあいたい」
「行く時間がない」「遠い」「子どもと一緒に利用しにくい」
⇒ **子ども主体の読書環境づくりが必要**

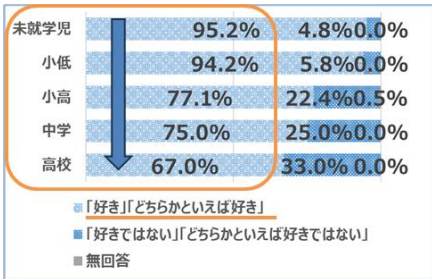
■読書の現状とデジタル環境への期待

- 中高生の電子書籍（マンガ）利用率が高い
- デジタル資料（本・動画・音楽等）・図書館サービスのデジタル化への関心が高い
⇒ **デジタル技術を活用した読書活動推進が必要**

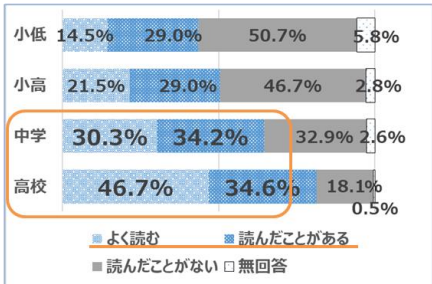
■学校の現状と図書館活用・連携

- 学校は、読書の習慣化や調べ学習等を実施、ただし図書館との連携において時間確保や資料運搬が課題
⇒ **図書館サービス活用における利便性向上が必要**
- 関連施設※は、図書館サービスの周知・活用について推進の余地
⇒ **図書館サービスの周知・活用が必要**

※ 保育所・こども園・幼稚園・おやこDE広場・放課後児童クラブ・児童館・中高生の居場所・障害児通所支援事業者等



小中高生対象、「電子書籍（マンガ）を読むか」の回答



4 第2次計画の視点・評価指標

基本理念

本を通じて 子どもを育む まつど

基本方針

- ① 本に親しむ機会の充実
- ② より良い読書環境の整備
- ③ 子どもの読書活動に関する普及啓発

第2次計画の視点

- 子どもの多様なニーズに応じた読書機会の拡充
- 子どもが主体となる読書環境の構築
- デジタル環境の活用・整備
- 学校と図書館の連携

基本方針	評価指標	現状値 (R6)		目標値 (R12)
基本方針①	児童書貸出（図書館）	803,858冊		810,000冊
	図書館を利用した 子どもの割合	小低	53.6%	60.0%
		小高	23.8%	30.0%
		中学	18.4%	20.0%
		高校	17.0%	20.0%
	読書が好きな子どもの割合	小6	74.0%	80.0%
		中3	66.7%	80.0%
		高2	72.5%	80.0%
	不読率	小6	21.0%	20.0%
		中3	37.5%	36.5%
		高2	10.0%	10.0%

基本方針	評価指標	現状値 (R6)		目標値 (R12)
基本方針②	児童書蔵書（図書館）	196,553冊		205,000冊
	団体貸出	2,728冊		4,000冊
	学校貸出	小学校	63.0%	80.0%
		中学校	28.0%	40.0%
基本方針③	子ども点字・大活字・外国語資料	677点		750点
	ブックスタート配布率	100.0%		100.0%
	子ども読書活動推進SNS投稿	—		100件
	図書館サービスを「利用している」「知っている」施設の割合	45.9%		50.0%
	学校からの図書館見学等受入	17件		25件
	ヤングアダルト・児童書の展示	13回		20回

5第2次計画の具体的取組（抜粋）

基本理念・基本方針の実現に向け、対象別に具体的な取組を整理しました。

	乳幼児向け（おおむね6歳まで）		小学生向け（おおむね6～12歳）	中高生向け（おおむね12～18歳）
取組の視点	■ 日常の中で自然に本に触れられる機会・場の創出 ■ 乳幼児や保護者が気軽に読書活動に親しめる取組の推進 ■ デジタル技術を活用し、時間や場所にとられない読書環境づくりの推進 ■ 家庭・関連施設や組織等の連携		■ 将来の読書習慣や学びを支える活動の機会・場の創出 ■ 交流や遊びを取り入れた子ども主体の多様な取組の推進 ■ 一人一台のコンピュータの活用等、DXを活かした読書活動推進 ■ 図書館と学校の連携	■ 中高生の多様な興味・関心に応じた読書機会・場の創出 ■ 「居場所」と感じられる魅力的な読書環境・読みたい本の収集推進 ■ DXに対応した便利なサービスや情報リテラシー支援 ■ 図書館と学校の連携
家庭・地域	● 絵本の読み聞かせやおはなし会の参加 ● 図書館サービス（貸出や読書通帳、パートナー講座等）や書店の利用 ● 園等で紹介された本の感想を子どもに聞く ● 子どもの興味や関心に沿ったテーマの本の用意 ● 家庭文庫・地域文庫・まちライブラリーの開設 ● 地域で本に親しむ企画実施（おはなし会・本の交換会等） ● SNSでのおすすめ絵本情報の共有		● 読み聞かせやおはなし会の参加、読書時間の確保 ● 図書館サービス（貸出等）や書店の利用 ● 保護者と子どもと一緒に本を探す体験、興味や関心に応じた本選び ● 読書体験の共有や短時間でも読める本の紹介 ● 家庭文庫・地域文庫・まちライブラリーの開設 ● 地域での本に親しむ機会の提供（おはなし会、本の交換会等） ● SNSでのおすすめ本情報の共有	● 図書館サービス（貸出等）や書店の利用 ● 情報リテラシーについて話し合う ● 興味や関心に沿ったテーマの本の用意 ● まちライブラリーの開設 ● 地域での本に親しむイベント開催 ● SNSでのおすすめ本情報の共有
保育所（園） 幼稚園 認定こども園 小学校 中学校 高等学校	【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● おはなし会の開催 ● ボランティア派遣や備品貸出等の支援サービスの活用 ● 図書館事業を活用した本の楽しさを伝える機会拡充 ● 保護者や子どもの意見を反映した本の収集や参加型企画 【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 乳幼児・保護者向けの本の収集、図書館の貸出の活用 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● 本や読書活動に関する知識の習得の促進 ● 保護者を対象とした読書活動の機会提供や啓発		【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● 読み聞かせ・ブックトーク・ビブリオバトルの実施 ● 読書活動年間指導計画の作成 ● 読書活動の習慣化の取組 ● 学校図書館や図書館の資料を活用した授業 ● 参加型の読書活動の取組推進 等 【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 学校図書館専門員・支援員の配置 ● 学校図書館の蔵書の充実や環境整備 ● 学校図書館ボランティアとの連携 ● 図書館と連携した読書活動や学校貸出の推進 等 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● 保護者へ子どもの読書活動の重要性の啓発	【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● 読み聞かせ・ブックトーク・ビブリオバトルの実施 ● 読書活動年間指導計画の作成 ● 読書活動の習慣化の取組 ● 学校図書館や図書館の資料を活用した授業 ● 参加型の読書活動の取組推進 等 【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 中学校への学校図書館専門員・支援員の配置 ● 計画的な蔵書の構成や環境整備 ● 情報リテラシーについて話し合う機会の設置 ● 図書館と連携した読書活動や学校貸出の推進 等 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● 保護者へ子どもの読書活動の重要性の啓発
図書館	【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● 市民センター等でのおはなし会の開催 ● おはなし会での関連本紹介 ● 読書活動を推進するデジタルサービスや企画の導入検討 ● おはなしボランティアの養成 ● ボランティアコーディネーターの配置・活用 【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 保育所（園）・幼稚園・子育て支援施設等への団体貸出 ● 読書通帳の利用促進 ● 乳幼児親子が利用しやすい環境整備（施設改修時） ● 紙芝居や紙芝居舞台、大型絵本等の資料や備品の充実 ● 本の返却等サービス拠点の増設の検討 等 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● 推薦図書リストの配布、ホームページやSNSでの情報発信 ● 「親子絵本講座」「パートナー講座」開催 ● 短時間でも取り組める読書活動に関わる情報提供 ● 施設向け図書館サービスの案内の推進 ● ブックスタート事業における連携 等		【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● 出前授業の実施 ● 読書通帳の利用促進 ● 読書活動へのきっかけとなる多様なイベント ● POPコンクールの継続、子ども参加型の企画の推進 ● 図書館利用が便利になるデジタル機能導入の検討 等 【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 学習支援専門員の配置、小学校への支援・連携 ● 学習状況や児童の興味関心に合わせた資料収集 ● 子どもたちに手に取ってもらえるような、魅力ある書架づくり ● 学校で活動する読み聞かせボランティア支援のための講座実施 ● 電子図書館や音楽・動画等のデジタル資料導入についての検討 ● 学校貸出資料の配送サービスの拡充の検討 等 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● 推薦図書リスト「こどものほんだな」配布、ホームページでの発信 ● 全小学校への図書館利用案内配布 ● 学校連携だよりの発行 ● SNS等を活用した情報配信 ● 職場体験等の受入の推進 等	【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● 中学校での出前授業の実施 ● 中高生の読書推進を図るイベントや講座の企画 ● AI等の新技術を含めた情報リテラシーについて学ぶ機会の創出 ● POPコンクールの継続、子ども参加型の企画の推進 ● 図書館利用が便利になるデジタル機能導入の検討 等 【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 学習支援専門員の配置、中学校や高等学校への支援・連携 ● 高等学校の学校司書との交流 ● 中高生向けの資料を幅広く収集し、魅力あるコーナーづくり ● 電子図書館や音楽・動画等のデジタル資料導入についての検討 ● 学校貸出資料の配送サービスの拡充の検討 等 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● 中学校への図書館利用案内配布 ● おすすめ本リスト「わかば通信」配布、ホームページでの発信 ● 中学校への学校連携だよりの発行 ● SNS等を活用した情報発信 ● 職場体験等の受入の推進 等
子育て支援施設・ その他	<子育て支援施設> ● おはなし会の開催 ● ボランティア派遣や備品貸出等の支援サービスの活用 ● 図書館事業を活用した本の楽しさを伝える機会拡充 ● 子育て情報や乳幼児向けの図書コーナーの設置 ● 読書活動の機会提供や啓発 <その他> ● ママパパ学級等での読書活動の普及啓発 ● ブックスタート講演会の開催 ● 1歳6か月児・3歳児健診で「友だち100冊できるかな？」配布 ● ブックスタート事業の実施		<その他> ● こども館、常盤平児童福祉館の図書室の環境整備 ● 小学校家庭教育学級を対象に、読書の意義についての啓発	<その他> ● 本に関心を持てるような読書支援 ● 常盤平児童福祉館、こども館の環境整備と蔵書の充実 ● 青少年会館の読書スペースの確保
配慮を必要とする 子ども向け	取組の視点 ■ 誰もが読書を楽しめる読書機会・場の創出 ■ 紙の本に限らないアクセシブルな資料やコンテンツの充実 ■ 家庭・関連施設や組織等の連携	【基本方針① 本に親しむ機会の充実の取組】 ● 特別支援学級や病院、支援施設等への必要に応じた資料貸出 ● 図書館見学の受入等、個々のニーズに応じた読書体験の創出 ● 視聴覚を含む多言語・多文化関連資料の充実や提供 ● コミュニケーションボード導入の推進 ● 児童発達支援事業所・放課後等デイサービスでの読み聞かせやパネルシアターの実施		【基本方針② より良い読書環境の整備の取組】 ● 必要に応じた読み聞かせボランティア派遣 ● 布絵本やマルチメディアDAISY等の収集 ● 点字絵本、LLブック、大活字本の蔵書の拡充 ● 電子図書館や音楽・動画等デジタル資料導入の検討 ● 施設の改修時のバリアフリー化 等 【基本方針③ 子どもの読書活動に関する普及啓発の取組】 ● サビエサービスの周知 ● 対面朗読や音声拡大読書器の周知 ● 宅配サービスの周知 ● 多言語や「やさしい日本語」の利用案内の作成・配布 ● 「本の楽しみ方サポートコーナー」の周知 等